

-----1月19日----- 2026年

※ 今週のアウトルック(1/19~1/23)

先週前半はドル円、クロス円共に上昇、後半は下落という状況でした。

日本の財務大臣の介入けん制発言などが影響しているようです。

今週は、ドル円が再び160円付近のレジスタンスブレイクに向かうのか、ユーロドルが1.16以上を維持できるのか、このあたりがポイントとなりそうです。

先週のドル円は、14日に159.45円をつけたものの、週末にかけて158円付近まで下落してそのままNY市場を終了しました。

日本の財務大臣の介入けん制発言やFRBの副議長の発言なども影響しているようです。

今週はこのまましばらく調整するのか、再びレジスタンスブレイクを狙う展開となるのかが注目されます。
政府要人の動向にも左右されそうです。

ドル円の予想レンジは、155円～162円です。

ユーロドルは一度盛り返しつつあったものの、週末には1.16を割り込んでいます。
テクニカル的にはこのまま1.16を割り込んで、1.15付近まで下落する可能性が高まっているように思います。

ユーロ円は先週後半から下落しています。
182.5円付近のサポートを割り込んでしまうと、180円付近まで下落する可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは、180円～187円です。

ポンド円は先週後半から下落して、週末には211円付近で終了しています。
このまま一度210円付近まで下落する可能性が高いかもしれません。

ポンド円の予想レンジは、210円～215円です。

日経225先物は一度、衆議院解散などの期待感から5万4千円台まで上昇しましたが、その後、足踏み状態が続いています。
今週、5万5千円台にのせることができなければ、一度後退する可能性が高まりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。